

令和6年度  
温水プールグループ管理運営業務報告書  
(事業報告書)

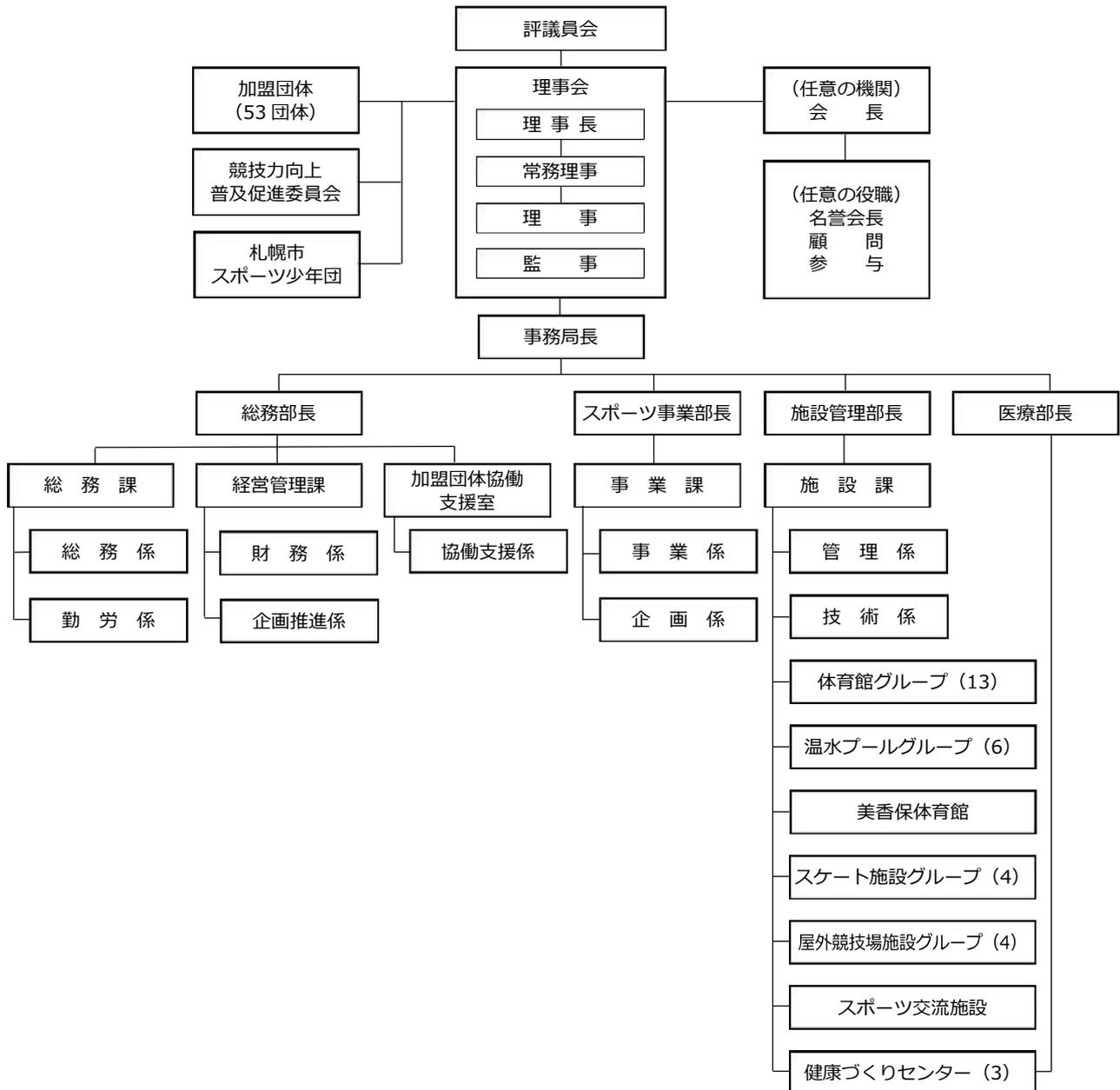
札幌市温水プールグループ指定管理者  
一般財団法人札幌市スポーツ協会

# 目次

1	総括管理運營業務	2
	(1) 団体の組織体制	2
	(2) 職員の採用	2
	(3) 研修の実施状況	3
	(5) 収支報告	7
	(6) セルフモニタリングの実施状況	7
2	施設・設備の維持管理に関する業務	9
	(1) 防災業務	9
	(2) 事故対応に関する業務	9
	(3) 清掃業務	10
	(4) 警備業務	10
	(5) 設備維持管理及び保守点検	10
	(6) 設備運転管理業務	11
	(7) 修繕対応状況	11
3	事業の計画及び実施に関する業務	11
	(1) 施設を戦略的に活用した事業	11
	(2) 市民サービス向上	17
	(3) 障がい者スポーツの普及	19
4	施設の利用に関する業務	20
	(1) 施設利用者数	20
	(2) 種目別利用実績	20
5	自主事業の実施状況	20
	(1) 新たな自主事業の実績	20

# 1 総括管理運営業務

## (1) 団体の組織体制



## (2) 職員の採用

職 種	採用方法
総合運営職員	<p>【対 象】 在籍中の職務限定職員・契約職員</p> <p>【選 考】 一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和5年11月27日 二次試験（面接）：令和5年12月18日～20日</p> <p>【採用数】 4名（令和6年4月1日採用）※うち2名職務限定職より転任</p>
職務限定職員 （水泳指導）	<p>【対 象】 一般公募</p> <p>【選 考】 一次試験（書類審査）：令和5年7月31日～8月2日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和5年8月13日 三次試験（面接・実技試験）：令和5年8月27日</p> <p>【採用数】 3名（令和6年4月1日採用）</p>

職 種	採用方法
職務限定職員 (運営職)	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接試験：令和6年1月22日・25日・26日 【採用数】8名（令和6年4月1日採用）
職務限定職員 (作業職)	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接試験：令和6年1月22日・25日・26日 【採用数】4名（令和6年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 【選 考】一次試験（書類審査）：令和6年1月22日～1月24日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和6年2月4日 三次試験（面接）：令和6年2月18日 【採用数】4名（令和6年4月1日採用）
職務限定職員 (運動指導職)	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接試験：2月6日・8日・9日 【採用数】11名（令和6年4月1日採用）
職務限定職員 (医療職)	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接試験：2月6日・8日・9日 【採用数】3名（令和6年4月1日採用）
契約職員	【対 象】一般公募 【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和6年2月28日 二次試験（WEB適性検査）：令和6年2月29日～3月7日 三次試験（面接）：令和6年3月10日 【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和6年8月26日～9月3日 二次試験（WEB適性検査）：令和6年9月4日～9月11日 三次試験（面接）：令和6年9月14日 【採用数】18名（令和6年4月1日採用） 6名（令和6年10月1日採用）

### (3) 研修の実施状況

#### ① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

#### ア 研修会・講習会受講実績

##### 【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用一般職、職務限定職員	3
2	新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	5
3	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	一般職、職務限定職員、契約職員	6

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対象	人数
4	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	一般職、職務限定職員	12
5	運動従事者研修	TWIST Performance Japan	一般職、職務限定職員	3
6	防火管理者協会教養セミナー	一般財団法人日本防火・防災協会	係長職	1
7	チームワーク研修	株式会社インソース	一般職	6
8	新規採用職員フォローアップ研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用一般職	1
9	リスクマネジメント研修	学校法人産業能率大学研究所	係長職	6
10	発達障がいのある方へのスイミング指導者研修	北海道 YMCA	一般職、職務限定職員	9
11	労働関係法の知識と実務研修	社会保険労務士事務所テラス	課長職	2
13	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	課長職、係長職、一般職、職務限定職員、契約職員	28

### 【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対象	人数
1	財団・社団の理事・監事・評議員の変更手続き	全国公益法人協会	一般職	1
2	テールゲートリフター作業員必携研修	CIC 日本建設情報センター	一般職	1
3	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	一般職、契約職員	5
4	就業規則見直し総点検！の実務講座	社会保険労務士法人 MIKATA	一般職	2
5	財団・社団の最低限知っておきたい税務	全国公益法人協会	一般職、職務限定職員	2
6	運動従事者研修	TWIST Performance Japan	一般職	1
7	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	一般職、職務限定職員	16
8	採用戦略強化セミナー	北海道石狩振興局	一般職	1
9	チームワーク研修	株式会社インソース	一般職	7
10	体系的な人材育成の「要」となるスキルマップ作成の勧め	株式会社インソース	一般職	1
11	カスタマーハラスメント対策とハラスメントのない職場内コミュニケーション	株式会社ヒューマンプレゼンツ	一般職	2
12	メンタル休職者支援セミナー	株式会社 Rodina	係長職、一般職	2
13	仕事と育児の両立支援セミナー	多田国際社会保険労務士法人	一般職	1
14	改正育児介護休業法実務解説セミナー	多田国際社会保険労務士法人	一般職	1
15	労働保険事務講習会	adswoff 社会保険労務士事務所	係長職	1
16	リスクマネジメント研修	学校法人産業能率大学研究所	係長職	8
17	発達障がいのある方へのスイミング指導者研修	北海道 YMCA	係長職	1
18	労働関係法の知識と実務研修	社会保険労務士事務所テラス	課長職	3
19	改正育児・介護休業法及び改正次世代育成支援対策推進法に係る説明会	北海道労働局 雇用環境・均等部	課長職、係長職	2
20	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	課長職、係長職、一般職、職務限定職員、契約職員	37

イ OJT 実施状況

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
厚別温水プール	6月24日	消防訓練・避難訓練（1回目）	10
	6月24日	現金取扱い研修	11
	8月26日	事故対応シミュレーション研修（水泳安全訓練講習）	24
	10月28日	消防訓練・避難訓練（2回目）	8
	3月28日	労災事故再発防止研修	3
	3月28日	ロッカーの使い方研修	6
	3月29日	接客・接客研修	6
	3月29日	消防訓練・避難訓練（3回目）	33
豊平公園温水プール	8月19日	水難救助訓練・事故対応シミュレーション研修	22
	8月19日	外構緑地整備研修	2
	8月19日	消防訓練・避難訓練（1回目）	27
	1月20日	除雪機取扱い研修	4
	2月17日	フクダ電子 AED 講習	26
	2月17日	接客・接客研修	6
	3月18日	普通応急手当講習	7
	3月18日	労災防止研修（赤台の取扱い）	18
	3月18日	消防訓練・避難訓練（2回目）	23
平岸プール	6月3日	消防訓練・避難訓練（1回目）	7
	7月1日	水中救助訓練	29
	12月5日	消防訓練・避難訓練（2回目）	23
	3月3日	フクダ電子 AED 講習	34
	3月28日	接客・接客研修	2
白石温水プール	7月8日	フクダ電子 AED 講習	29
	9月9日	利用者対応研修（リスク管理）	27
	9月9日	消防訓練・避難訓練（1回目）	28
	9月9日	労働災害事故防止研修会	27
	3月10日	水中救助訓練	24
	3月10日	消防訓練・避難訓練（2回目）	27
手稲曙温水プール	7月16日	プール繁忙期前安全確認研修	27
	9月2日	消防訓練・避難訓練（1回目）	12
	9月2日	接客・接客研修	12
	9月2日	接客・接客研修、消防研修	12
	10月7日	事故対応シミュレーション研修	21
	12月2日	除雪機取扱い研修	1
	3月21日	普通救命講習	37
	3月21日	消防訓練・避難訓練（2回目）	35

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
東温水プール	5月27日	現金取扱い研修	6
	5月27日	消防訓練・避難訓練（1回目）	12
	6月24日	フクダ電子 AED 講習	37
	10月28日	水上安全講習会	20
	10月28日	接客・接客研修	10
	10月28日	消防訓練・避難訓練（2回目）	32
	2月17日	冬期間の敷地内の維持管理研修	3

## ② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

・研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対象	人数
1	甲種防火管理新規講習	（一財）日本防火・防災協会	係長職	1
2	ビジネス能力検定3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	職務限定職員	3
3	令和6年度プール衛生管理者講習会	公益社団法人日本プールアムニティ協会	係長職	1
4	（公財）日本水泳連盟公認基礎水泳指導員	公益財団法人日本水泳連盟	職務限定職員	1
5	赤十字水上安全法救助員Ⅰ養成講習	日赤札幌市地区本部	職務限定職員	2
6	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	係長職	1
7	テールゲートリフターの操作に係る特別教育	篠路教習センター	一般職	1
8	初級パラスポーツ指導員養成講習会	（一社）札幌市障がい者スポーツ協会 （一社）札幌市パラスポーツ指導者協議会	一般職	2
9	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	課長職	1
10	認定ファシリティマネージャー更新講習	FM資格制度協議会	課長職	1

## （4）運営協議会の実施

温水プールグループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年4回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

<報告事項>	
報告事項 (全日程共通事項)	① 四半期のスポーツ施設利用状況 ② 苦情・要望の分析報告 ③ 各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④ トップアスリート活用事業の状況 ⑤ スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥ 次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況 ⑦ その他

＜協議事項＞		
第1回	令和6年 7月18日	スポーツ医科学系のネットワーク輩出事業の取り組みについて
第2回	令和6年 10月8日	Jr アスリート発掘育成事業における事業費確保について
第3回	令和7年 1月27日	次回以降の協議事項について
第4回	令和7年 3月25日	年間でおこなった協議の報告
＜協議会委員＞		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、当協会加盟競技団体</li> <li>・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社</li> <li>・札幌市：スポーツ局スポーツ部部長</li> <li>・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会 事務局各部長</li> </ul>		

## （5）収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・様式1 総括表
- ・様式2 収入
- ・様式3 支出
- ・様式4 人件費
- ・様式5 物件費

## （6）セルフモニタリングの実施状況

### ① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	3,177件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	90件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	17件	自由記述式の質問紙による調査

### ② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	件数
厚別温水プール	570件
豊平公園温水プール	565件
平岸プール	509件
白石温水プール	516件
手稲曙温水プール	500件
東温水プール	517件
合計	3,177件

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）

（単位：件）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯(開館～閉館)の設定	1,443 45.4%	1,117 35.2%	537 16.9%	48 1.5%	8 0.3%	24 0.8%
2 設備・サービスに見合った利用料金	1,330 41.9%	999 31.4%	691 21.8%	119 3.7%	16 0.5%	22 0.7%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	1,201 37.8%	1,130 35.6%	745 23.4%	50 1.6%	10 0.3%	41 1.3%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	800 25.2%	943 29.7%	1,025 32.3%	100 3.1%	18 0.6%	291 9.2%
5 運動器具・用具の種類の豊富さ	632 19.9%	821 25.8%	1,339 42.1%	88 2.8%	23 0.7%	274 8.6%
6 運動器具・用具の数の豊富さ	666 21.0%	814 25.6%	1,319 41.5%	83 2.6%	19 0.6%	276 8.7%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	834 26.3%	930 29.3%	1,105 34.8%	36 1.1%	12 0.4%	260 8.2%
8 運動施設の照明の明るさ	1,128 35.5%	1,132 35.6%	760 23.9%	75 2.4%	8 0.3%	74 2.3%
9 運動施設の室温の快適さ	1,050 33.1%	1,113 35.0%	758 23.9%	143 4.5%	25 0.8%	88 2.8%
10 施設の全般的な清潔さ (トイレ・シャワー・更衣室等)	1,057 33.3%	1,122 35.3%	744 23.4%	172 5.4%	46 1.4%	36 1.1%
11 トイレ設備の快適さ(洋式、洗浄便座等)	1,040 32.7%	1,043 32.8%	845 26.6%	161 5.1%	42 1.3%	46 1.4%
スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり 良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ	1,617 50.9%	1,089 34.3%	416 13.1%	19 0.6%	5 0.2%	31 1.0%
2 施設スタッフの対応の親切さ	1,670 52.6%	1,049 33.0%	393 12.4%	26 0.8%	7 0.2%	32 1.0%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識	1,101 34.7%	994 31.3%	818 25.7%	21 0.7%	8 0.3%	235 7.4%
総合的満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について	1,090 34.3%	1,564 49.2%	424 13.3%	46 1.4%	7 0.2%	46 1.4%

③ 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	98.9%	7,520	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』	80.0%
		7,606	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』 + 『あまり良くない』 + 『悪い』	
総合満足度	98.0%	2,654	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』	80.0%
		2,707	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』 + 『少し不満』 + 『不満』	

④ 要望等に対する改善

内容	対応
水泳用のスポーツウォッチ（心拍測定用）利用可能にしてほしいです	現在、心拍等を測定することを目的とした電子機器については、専用カバーの装着等の条件のもとにご利用いただける旨案内した。
暖房室（採暖室）の温度を上げて欲しい。	ご要望に応え設定温度を5度程度上げて対応した。
フィットネス的な教室があるといい	プールの中での水中フィットネス教室に加え、多目的室で実施するヨガなどの教室も開講している旨案内し対応した。

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
厚別温水プール	6月24日	2	1	7	0	10
	10月28日	4	1	3	0	8
	3月29日	2	0	31	0	33
豊平公園温水プール	8月19日	4	1	22	0	27
	3月18日	4	1	18	0	23
平岸プール	6月3日	5	2	0	0	7
	12月5日	4	2	17	0	23
白石温水プール	9月9日	4	0	24	0	28
	3月10日	4	2	21	0	27
手稲曙温水プール	9月2日	3	0	9	0	12
	3月21日	4	0	27	4	35
東温水プール	5月27日	5	1	6	0	12
	10月28日	4	2	26	0	32

(2) 事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。また、熱中症対策として、環境省の厚さ指数予測値を用いて、教室の休講基準を設けて受講者が安心して教室を受講できる環境を整えた。

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
厚別温水プール	8月26日	水上安全訓練講習	3	1	20	24

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
豊平公園温水プール	8月19日	水上安全訓練講習	4	1	17	22
平岸プール	7月1日	水上安全訓練講習	5	2	22	29
白石温水プール	3月10日	水上安全訓練講習	4	2	18	24
手稲曙温水プール	10月7日	水上安全訓練講習	2	0	19	21
東温水プール	10月28日	水上安全訓練講習	1	0	19	20

### (3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

### (4) 警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入している。

### (5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良箇所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

No	名称	業者名	厚別	豊平	平岸	白石	手稲曙	東
1	水質検査	日本衛生(株)	○	○	○	○	○	○
2	防災設備保守点検等業務	(株)フクリ企画サービス	○	○	○	○	○	○
3	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○	○	○	○
4	自動ドア点検	フルテック(株)	○	○	○	○	○	○
5	ボイラー等点検	(株)オーク						○
		東テク北海道(株)		○	○	○		
		(株)ヒラカワ					○	
6	自動制御機器点検	(株)オーテック	○		○		○	○
		アズビル(株)ビルシステムカンパニー北海道支店				○		
7	濾過装置等点検	(株)NTT ファシリティーズ			○	○		
		大研機装(株)		○			○	
		東テク北海道(株)	○					
		(株)ニサカ						○
8	エレベーター保守点検	フジテック(株)	○					
9	コジェネ等保守点検	ヤンマーエネルギーシステム(株)			○			
10	アクアクリーンシステム点検整備	北海道オリンピア(株)	○	○	○	○	○	
11	ガスヒートポンプ保守	北海道瓦斯(株)			○			

No	名称	業者名	厚別	豊平	平岸	白石	手稲曙	東
12	札幌市体育施設建築基準法点検	(株)ミスターブルー	○	○	○	○	○	○
13	札幌市厚別温水プール駐車管制設備保守業務	(株)カズサッポロ	○					
14	札幌市平岸プール可変床装置保守点検整備	三菱重工機械システム(株)			○			
15	札幌市平岸プール水泳競泳運営システム保守点検業務	セイコータイムクリエーション(株)			○			

### (6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

### (7) 修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。(保全に係る業務として発注したものを含む)

施設名	協定額 (円)	実績額 (円)
厚別温水プール	8,000,000	2,082,700
豊平公園温水プール		982,070
平岸プール		2,148,460
白石温水プール		1,185,940
手稲曙温水プール		1,283,210
東温水プール		2,742,500
合計		10,424,880

## 3 事業の計画及び実施に関する業務

### (1) 施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化・すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

#### ① 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した

##### ア さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

##### 【令和6年度スポーツ能力測定会】

測定内容：30m スプリント、垂直飛びなど

申込者数：750人 参加者数：482人 選抜者数：8人

イ さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

発掘プロジェクト生：23名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、中島体育センター
トレーニング		中島体育センター、スポーツ交流施設、美香保体育館 他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	円山総合運動場、スポーツ交流施設
	バドミントン	中島体育センター 他
	テニス	スポーツ交流施設屋外テニスコート
合同研修会		北区体育館
研修会	トレーニング理論	Zoom
	スポーツ栄養学	中島体育センター、Zoom
	アスリートトーク	平岸庭球場
面談		Zoom

ウ さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、継続的なトレーニングや合宿などを実施。国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

対象者：8種目 計96名

【育成選手の主な競技成績】

スノーボード	
FIS ワールドカップ スノーボードハーフパイプ	
工藤 璃星 ※	5位
山田 琉聖 ※	3位
スキージャンプ	
JOC ジュニアオリンピック	
佐藤 柚月	優勝
佐々木 星語	7位
カーリング	
北海道ジュニアカーリング選手権	
磯野 葵 川合 伸弥	優勝
大内 柊斗 竹本 聖悟	
フリースタイルスキー	
ハルビン冬季アジア大会 エアリアル種目	
中川 結太	3位
世界ユニバーシティ冬季大会	
川岡 士真 ※	3位

ノルディックコンバインド	
FIS ノルディックスキー選手権大会	
葛西 優奈 ※	優勝
葛西 春香 ※	3位
JOC ジュニアオリンピック	
藤原 柚香	優勝
全日本選手権大会	
藤原 柚香	優勝
陸上	
第51回全日本中学陸上選手権大会 女子走幅跳	
黒館 未采	4位
第78回国民スポーツ大会 男子3000m	
吉田 星 ※	優勝

## ② トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

### ア トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数	受講者数
日本ハムファイターズ (野球)	手稲区体育館	1コース	20名
日本ハムファイターズ (フィジカルアカデミー)	北ガスアリーナ札幌46	3コース	33名
レバンガ北海道 (バスケットボール)	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌46、西区体育館温水プール	10コース	199名
エスポラーダ北海道 (フットサル)	北ガスアリーナ札幌46、南区体育館	2コース	24名
北海道コンサドーレ札幌 (サッカー)	手稲区体育館	2コース	9名
北海道コンサドーレ札幌 (バドミントン)	美香保体育館	1コース	26名
デンソーエアリービーズ (バレーボール)	中島体育センター	2コース	34名

### イ 教室・イベント

イベント名/団体名	施設名	コース数	受講者数
かけっこ教室 (北風 沙織 氏)	東区体育館、豊平区体育館、南区体育館、西区体育館・温水プール、中島体育センター、清田区体育館・温水プール、手稲区体育館	7コース	406名

イベント名/団体名	施設名	コース数	受講者数
NTT 東日本バドミントン部教室 (NTT 東日本バドミントン部)	北区体育館	1 コース	64 名
アイスホッケー教室 (鈴木 雄大 氏)	星置スケート場	1 教室	14 名
プロスポネット SAPPORO チャレンジフェスタ (日本ハムファイターズ、エスポラーダ北海道、北海道コンサドーレ札幌)	北区体育館 (受託事業)	1 コース	156 名

### ウ 多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
北風 沙織 氏 (かけっこ)	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール、中島体育センター	5 回	88 名
A-bank 北海道 (かけっこ)	豊平区体育館、西区体育館温水プール、白石区体育館、つどーむ	5 回	105 名
レバンガ北海道 (ミニバスケットボール)	北区体育館、東区体育館、白石区体育館、清田区体育館温水プール、南区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回	214 名
サフィルヴァ北海道 (フットサル)	白石区体育館、南区体育館、宮の沢屋内競技場、中島体育センター	9 回	236 名
日本ハムファイターズ (野球)	麻生球場、白石区体育館、円山総合運動場	6 回	175 名
阿部 雅司 氏	D0 スポ！シニア健康塾 オリピックミュージアムツアー	1 回	14 名

### ③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

一年を通じて幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多種目体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

#### ア 事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		通年スクール型事業		施設間合同事業		大会		合計	
	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者
厚別温水プール	365	5,333			2	22	1	796	368	6,151
豊平公園温水プール	335	4,782							335	4,782
平岸プール	423	6,155			3	22			426	6,177
白石温水プール	336	5,454			1	36			337	5,490
手稲曙温水プール	329	5,127			1	5			330	5,132
東温水プール	293	4,428							293	4,428
温水プールG 計	2,081	31,279			7	85	1	796	2,089	32,160

※ 施設間合同事業の事業数・人数は運営の主管施設に計上

## イ スポーツ教室の指導員配置

各競技団体より指導員を推薦していただき、卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系の初心者から上級者まで幅広いレベルの教室を実施した。

### 【令和6年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	295	323
札幌地区バドミントン協会	180	226
北海道バスケットボール協会	46	79
札幌スケート連盟	37	77
札幌カーリング協会	9	10
札幌ボクシング協会	7	7
札幌バレーボール協会	6	8
札幌ハンドボール協会	4	8
札幌弓道連盟	4	4
札幌アーチェリー協会	2	4
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌ミニバレー協会	1	2
札幌レスリング協会	1	2
日本ラクロス協会	1	2
北海道ラグビーフットボール協会	1	2
北海道ドッジボール協会	1	2
北海道キンボールスポーツ連盟	1	2
合 計	597 事業 (全 6,083 事業中)	760 名

## ウ 水泳教室の自動継続化について

子どもの水泳教室は、長期に渡る受講を可能とすることで、スムーズに泳力が向上するため、プール施設における水泳教室の申込を期毎の申込方式から自動継続に変更して実施した。

### 【実施概要】

	従来方式	新方式
申込頻度	年3回	初回のみ
継続申込	每期申込が必要、多数時は抽選	自動継続（申込不要）
受講料納入方法	現金・WEB決済	口座引落
受講回数	13回×3期	8回×5期
進級テスト	年3回	年5回
級の設定（子どものみ）	レベル1～7	ワッペン認定制度24～1級 (ワッペン・スイムキャップ進呈)

## エ 小学校水泳授業の実施

学校プールの老朽化や教員の負担軽減により学校での水泳授業を実施することができなくなった小学校の水泳授業を、協会で管理しているプールでの受入れを行った。協会がもっている水泳指導技術のノウハウを活かし、個々のレベルに応じた水泳授業を実施した。

### 【実施概要】

施設名	学校名	人数	回数	実施期間
豊平公園温水プール	東橋小学校	291名	18回 (各学年3回)	6/28～9/10
平岸プール	東山小学校	497名		6/12～7/18
	伏見小学校	677名		9/11～10/17
東温水プール	元町北小学校	585名		5/15～9/18
	東光小学校	357名		6/5～9/11
白石温水プール	東札幌小学校	542名		9/2～10/23

## オ 多種目体験事業の実施

### a. D0! スポ KIDS (対象：小学1年生～小学3年生)

温水プールグループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数
北コース	5月上旬～3月中旬	全30回	18名
東コース			24名
白石コース			22名
豊平コース			21名
厚別コース			19名
清田コース			16名
南コース			10名
中央コース			14名
手稲コース			22名
西コース			23名

### b. D0 スポ! シニア健康塾 (対象：55歳以上の方)

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	5月中旬～3月上旬	全20回	18名

## カ ウィンタースポーツ塾の実施

市内在住の小学1～6年生を対象に、幅広くウィンタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウィンタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウィンタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施した。

令和6年度は、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、どうぎんカーリングスタジアムの名誉館長「小笠原 歩 氏」、オリンピックの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏」がゲストティーチャーとして指導した。

実施期間		会場	種目	参加者数
夏季	8月上旬 (4日間)	月寒体育館	フィギュアスケート	235人
			アイスホッケー	106人
			ショートトラック (スピードスケート)	97人
			小計	438人
冬季	1月上旬 (5日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	198人
		月寒体育館	フィギュアスケート (スケート入門)	216人
			ショートトラック (スピードスケート)	42人
			アイスホッケー	48人
			藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード
		宮の森ジャンプ競技場	スキージャンプ	97人
			クロスカントリースキー	76人
		小計	830人	
合計	1,268人			

## (2) 市民サービス向上

### ① 受講料のWEB決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につなげることを目的に、全施設においてWEB決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入している。

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期～	平均
71.5%	68.1%	61.3%	59.3%	80.7%	66.5%

### ② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につなげるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を導入した。

#### 【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	内容	件数	助成金額
さぼーとさっぽろ (札幌市中小企業共済センター)	R6年4月～ R7年3月	教室受講料 400円助成	864件	345,600円
JAF(日本自動車連盟)		教室無料体験	147件	73,500円
札幌市福利厚生会	R7年2月22日	ボディコンバット 無料体験	40件	20,000円

### ③ 供用時間の拡大の実績

#### ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する必要があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるよう供用時間を拡大した。

#### イ 受講生のニーズに合わせた供用時間の拡大

小学生の夏休み・冬休み期間や土・日曜日などに教室を実施する場合は、施設の供用時間にとらわれず、受講者のニーズに合わせた供用時間の拡大を実施した。

### ④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
各プール	一般開放	ビート板

### ⑤ スポーツの日無料開放実績

10月第2月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
個人利用	各プール	水泳・水中ウォーキング	1,229名

### ⑥ ウォーキングステーションの設置

いつでも誰もが気軽に立ち寄ることができ、楽しく歩きながら「世界共通のパスポート&歩行記録認定」が受けられるウォーキングの駅として、1つのステーション、4コースを提供した。

ステーション	イヤーラウンドコース	参加者数
豊平公園 温水プール	月寒公園と精進河畔公園コース（約10km）	76人
	札幌ドームとリング並木コース（約10km）	49人
	豊平公園温水プールからつどーむへのコース（約13km）	27人
	豊平公園温水プールから厚別区体育館へのコース（約10km）	122人
合計		274人

### ⑦ 駐車場の増設

豊平公園温水プールについてはお客様駐車場が狭小なため、豊平公園緑のセンターと調整のうえ、同センター駐車場をお客様駐車場として使用させていただき、利用者が快適にご利用いただける環境へ整備した。

### ⑧ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
豊平公園温水プール	2階観客席の混雑時に、お客様同士の席の譲り合いを促すポスター掲示と館内放送にて喚起
	花壇で育てた花の種を利用者に配布

(3) 障がい者スポーツの普及

① 障がいのある子どもを対象としたスポーツ教室

支援が必要な子供たちが継続的にスポーツ活動をおこなう場として、障がいのある子どもを対象としたスポーツ教室を実施した。

ア 水泳教室（チャレンジスイミング）

実施施設	実施回数	受講者数
厚別温水プール	3期／年（全30回）	23名
	2期／年（全20回）※	

※申込状況を鑑み、第2期よりコースを増設して実施した

② パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
区体育館等における障がい者スポーツ体験会	ボッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ローラーシットスキー・クロリティ・ビームライフル・車いすバスケット・車いすラグビー・みんなの遊び場・チアダンス・ゴールボール・デフ卓球・デフバドミントン	577名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 6名 バイスキー 17名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー・シットスキー・車いすカーリング・デフカーリング	パラアイスホッケー 96名 シットスキー 150名 車いすカーリング 49名 デフカーリング 58名

③ スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
札幌ウェルネスイベント	10回	2,250名
ウインタースポーツフェスティバル	2回	230名
第45回札幌国際スキーマラソンパラスポーツ体験	1回	40名
さっぽろスノースポーツパーク 2025	3回	610名

#### 4 施設の利用に関する業務

##### (1) 施設利用者数

施設名	個人利用	専用利用	合計
厚別温水プール	63,323	34,795	98,118
豊平公園温水プール	32,630	28,912	61,542
平岸プール	87,710	49,082	136,792
白石温水プール	34,375	36,973	71,348
手稲曙温水プール	54,330	32,931	87,261
東温水プール	69,812	30,720	100,532
合 計	342,180	213,413	555,593
(前年度)	307,668	188,025	495,693

##### (2) 種目別利用実績

種目	人数(人)	種目	人数(人)
アクアビクス	19,452	ヨガ	2,395
シュノーリング	205	会議	537
その他	328	親子体操	24
その他ダンスフィットネス	3,663	水泳	518,376
その他体操	16	水中ウォーキング	6,663
トレーニング	22	観客	2,588
バドミントン	14		
ピラティス	1,237	総 計	
フラダンス	64		555,593

##### ■種目補足

種目	補足
その他	水上安全法救助員要請講習会 他
その他ダンスフィットネス	背骨コンディショニング、ストレッチ&エクササイズ 他
その他体操	リズムジャンプ

#### 5 自主事業の実施状況

##### (1) 新たな自主事業の実績

###### ① 教室事業

施設名	事業名	概要
厚別温水プール 平岸プール 白石温水プール 手稲曙温水プール 東温水プール	大人・ジュニア水泳教室	16歳以上を対象とした「初心者・初級・中級・上級」のレベル別水泳教室、泳法別水泳教室、短期教室及び「アクアビクス」等の水中フィットネス教室、幼児を対象とした「キッズ」教室、小中学生を対象とした「ジュニア24～1級」「ジュニアアスリート」教室を「自動継続教室」として実施した。
平岸プール	りらくすよが	16歳以上を対象にした陸上のフィットネス教室を実施した。

② 施設間合同事業

施設名	事業名	概要
平岸プール 豊平公園温水プール	ニチレイチャレンジ 泳力検定会	平岸プールと豊平公園温水プールの合同事業として平岸プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。
白石温水プール 東温水プール		白石温水プールと東温水プールとの合同事業として白石温水プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。
厚別温水プール		清田区体育館温水プール、厚別温水プールの合同事業として厚別温水プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。
手稲曙温水プール		西区体育館温水プールと手稲曙温水プールの合同事業として西区体育館温水プールで教室受講者を対象とした検定会を実施した。

③ 大会・イベント

施設名	事業名	概要
平岸プール	ウォーターセーフティ 無料体験会	社会貢献事業としてプール施設の特性を活かし、札幌市水上安全赤十字奉仕団との協働開催のもと、着衣泳や水難事故にあった際の泳ぎ方等を体験するイベントを実施した。

## 様式1 令和6年度 札幌市温水プールグループ収支決算書(総括表)

単位:円  
税込

## 1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	617,519,000	678,877,000	
	利用料金収入	105,895,000	100,887,930	
	雑収入	-	-	
	その他収入	-	481,635	
	指定管理収入小計(A)	723,414,000	780,246,565	
自主事業収入(B)		190,073,000	178,765,442	
受託事業収入(C)		11,726,000	12,049,790	
収入計(A)+(B)+(C)		925,213,000	971,061,797	

## 2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	17,775,000	19,243,246	
		物件費	3,414,000	3,166,146	
		小計	21,189,000	22,409,392	
	事業費	人件費	365,215,000	383,583,925	
		物件費	503,858,000	512,094,818	
		小計	869,073,000	895,678,743	
	指定管理支出小計(D)		890,262,000	918,088,135	
自主事業	管理費	人件費	1,814,000	1,841,674	
		物件費	346,000	303,014	
		小計	2,160,000	2,144,688	
	事業費	人件費	46,204,000	46,716,243	
		物件費	51,669,000	51,251,727	
		小計	97,873,000	97,967,970	
	自主事業支出小計(E)		100,033,000	100,112,658	
受託事業	管理費	人件費	24,000	60,788	
		物件費	2,000	10,002	
		小計	26,000	70,790	
	事業費	人件費	-	902,513	
		物件費	2,032,000	1,466,507	
		小計	2,032,000	2,369,020	
	受託事業支出小計(F)		2,058,000	2,439,810	
支出計(D)+(E)+(F)		992,353,000	1,020,640,603		

## 3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差(A)-(D)	-166,848,000	-137,841,570	
自主事業収支差(B)-(E)	90,040,000	78,652,784	
受託事業収支差(C)-(F)	9,668,000	9,609,980	
施設収支合計	-67,140,000	-49,578,806	自主財源から繰入
自主事業等による利益還元	-		
法人税等(法人税、住民税及び事業税)	127,000	120,000	法人税

注)

1 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)

2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。

3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。

4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和6年度 札幌市温水プールグループ収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円  
「税込」

施設名	料金区分	決算額	備考
厚別温水プール	個人利用	13,948,040	
	専用利用	3,471,410	
	計	17,419,450	
豊平公園温水プール	個人利用	7,817,920	
	専用利用	1,619,320	
	計	9,437,240	
平岸プール	個人利用	22,635,360	
	専用利用	10,494,670	
	計	33,130,030	
白石温水プール	個人利用	7,586,380	
	専用利用	1,949,120	
	計	9,535,500	
手稲曙温水プール	個人利用	10,312,280	
	専用利用	2,621,970	
	計	12,934,250	
東温水プール	個人利用	15,936,210	
	専用利用	2,495,250	
	計	18,431,460	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
総計		100,887,930	

注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

## 2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円  
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理 業務	指定管理費	678,877,000	
	雑収入	-	
	その他収入	481,635	
	指定管理業務事業収入計	679,358,635	
自主事業	地域スポーツ普及振興事業	174,226,120	
	物品販売等事業	4,539,322	
		-	
		-	
	自主事業収入計	178,765,442	
受託事業	健康・スポーツ行事受託事業	12,049,790	
		-	
		-	
	受託事業収入計	12,049,790	
事業収入計		870,173,867	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。  
2 行が足りない場合は、適宜追加してください。  
3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)  
4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。  
5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和6年度 札幌市温水プールグループ収支決算書(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	16,456,570	202,394,234	1,574,975	15,606,810	51,985	5,720
	臨時雇賃金	-	142,888,531	-	28,030,993	-	892,655
	法定福利費	2,588,433	34,063,748	247,726	2,741,134	8,177	4,138
	福利厚生費	198,243	4,237,412	18,973	337,306	626	-
	人件費計	19,243,246	383,583,925	1,841,674	46,716,243	60,788	902,513
物件費	仕入高	-	-	-	379,380	-	-
	報酬	201,253	46,647	19,261	18,325,886	636	333,000
	教育研修費	-	966,293	-	-	-	-
	報償費	-	13,927	-	1,968,106	-	-
	会議費	10,835	1,078	1,036	422	34	-
	交際費	393,404	74,292	37,650	6,624	1,243	-
	旅費交通費	61,921	458,690	5,926	6,476	196	456
	通信運搬費	25,796	2,197,613	2,469	180,761	81	-
	減価償却費	-	4,463,299	-	446,401	-	-
	消耗什器備品費	-	2,348,702	-	314,114	-	-
	消耗品費	114,864	12,535,538	10,993	3,427,370	363	-
	修繕費	6,583	11,811,072	630	60,585	21	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	55,267	63,449	5,290	51,773	175	-
	燃料費	-	122,095	-	9,834	-	-
	光熱水費	-	303,233,113	-	-	-	-
	賃借料	38,209	1,667,917	3,657	1,477,094	121	-
	保険料	52,441	813,473	5,019	1,042,943	166	-
	諸謝金	1,462,898	1,136,011	140,007	335,944	4,621	9,503
	広告宣伝費	397,260	1,266,690	38,019	11,168	1,255	-
	租税公課	83,385	982,202	7,980	296,299	263	-
	負担金	139,387	-	13,340	-	440	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	106,083	141,328,439	10,153	4,570,314	335	33,025
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	23,352	-	2,071	-	-
	支払助成金	-	-	-	-	-	-
支払手数料	8,530	367,368	816	3,523,847	27	-	
雑費	8,030	48,796	768	66,989	25	-	
その他(消費税納付)	-	26,124,762	-	14,747,326	-	1,090,523	
物件費計	3,166,146	512,094,818	303,014	51,251,727	10,002	1,466,507	
支出計		22,409,392	895,678,743	2,144,688	97,967,970	70,790	2,369,020

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
  - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
  - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

## 様式5 令和6年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円  
「税込」

## 1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	201,253	46,647	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～本部経費按分(25.84%)
教育研修費	-	966,293	・事業費～本部経費按分(25.84%)
報償費	-	13,927	
会議費	10,835	1,078	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～本部経費按分(25.84%)
交際費	393,404	74,292	・管理費～本部経費按分(25.84%)
旅費交通費	61,921	458,690	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
通信運搬費	25,796	2,197,613	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
減価償却費	-	4,463,299	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
消耗什器備品費	-	2,348,702	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
消耗品費	114,864	12,535,538	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
修繕費	6,583	11,811,072	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	55,267	63,449	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～本部経費按分(25.84%)
燃料費	-	122,095	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
光熱水費	-	303,233,113	・事業費～施設経費
賃借料	38,209	1,667,917	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
保険料	52,441	813,473	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
諸謝金	1,462,898	1,136,011	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～本部経費按分(25.84%)
広告宣伝費	397,260	1,266,690	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)

租税公課	83,385	982,202	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
負担金	139,387	-	・管理費～本部経費按分(25.84%)
支払寄付金	-	-	
委託費	106,083	141,328,439	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	23,352	・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	8,530	367,368	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
雑費	8,030	48,796	・管理費～本部経費按分(25.84%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(25.84%)
その他	-	26,124,762	消費税納付分
計	3,166,146	512,094,818	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円  
「税込」

## 2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	379,380	・事業費～施設経費
報酬	19,261	18,325,886	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	1,968,106	・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
会議費	1,036	422	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
交際費	37,650	6,624	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～本部経費按分(15.65%)
旅費交通費	5,926	6,476	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～本部経費按分(15.65%)
通信運搬費	2,469	180,761	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
減価償却費	-	446,401	・事業費～本部経費按分(15.65%)
消耗什器備品費	-	314,114	
消耗品費	10,993	3,427,370	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
修繕費	630	60,585	・事業費～施設経費
工事請負費	-	-	
印刷製本費	5,290	51,773	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
燃料費	-	9,834	・事業費～本部経費按分(15.65%)
光熱水費	-	-	
賃借料	3,657	1,477,094	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
保険料	5,019	1,042,943	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
諸謝金	140,007	335,944	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
広告宣伝費	38,019	11,168	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～本部経費按分(15.65%)

租税公課	7,980	296,299	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
負担金	13,340	-	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～本部経費按分(15.65%)
支払寄付金	-	-	
委託費	10,153	4,570,314	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	2,071	・事業費～本部経費按分(15.65%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	816	3,523,847	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
雑費	768	66,989	・管理費～本部経費按分(15.65%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(15.65%)
その他	-	14,747,326	消費税納付分
計	303,014	51,251,727	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円  
「税込」

### 3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	636	333,000	
教育研修費	-	-	
報償費	-	-	
会議費	34	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
交際費	1,243	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
旅費交通費	196	456	・管理費～本部経費按分(8.54%) ・事業費～施設経費
通信運搬費	81	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
減価償却費	-	-	
消耗什器備品費	-	-	
消耗品費	363	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
修繕費	21	-	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	175	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
燃料費	-	-	
光熱水費	-	-	
賃借料	121	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
保険料	166	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
諸謝金	4,621	9,503	・管理費～本部経費按分(8.54%)
広告宣伝費	1,255	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)

租税公課	263	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
負担金	440	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
支払寄付金	-	-	
委託費	335	33,025	・管理費～本部経費按分(8.54%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	-	
支払助成金	-	-	
支払手数料	27	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
雑費	25	-	・管理費～本部経費按分(8.54%)
その他	-	1,090,523	消費税納付分
計	10,002	1,466,507	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。